

主題：
諸召会における失敗、召会の墮落、
召会における勝利者、召会の回復、召会の各段階

メッセージ 5

召会における勝利者

(1)

聖書： I ヨハネ 5:4-5. 2:13-14. 啓 21:6-7. 3:1, 14-18, 20

- I. わたしたちは、キリストにある信仰を通して勝利して、永遠において永遠の命を受け継ぎ、神の子たちとなります——啓21:6-7：
- A. これは、新天新地の新エルサレムにおけるわたしたちの享受に言及しています。
- B. 7節の「勝利を得る」の意味は、第2章と第3章のものとは違います：
1. 第21章7節では、ヨハネの第一の手紙第5章4節から5節にあるように、信じることによって勝利を得ることを意味します。
 2. 啓示録第2章と第3章で勝利を得ることは、勝利を得た信者たちが神の経綸上の行政において、特別な褒賞として千年王国の享受にあずかる資格を与えられることですが、第21章7節で勝利を得ることは、すべての信者が、神の永遠の救いの共通の分け前としての新エルサレムと、そのすべての享受にあずかる資格を与えられることです。
- C. 新エルサレムにいる神の子たちが新エルサレムを構成する要素です。彼らは、神の命と神の性質を持っている再生された信者たちです——ヨハネ 1:12-13. 3:3, 5-6, 15. II ペテロ 1:4。
- II. 召会における勝利者は、神の御子にある信仰を通して、この世に打ち勝ちました—— I ヨハネ5:4-5：
- A. ヨハネの第一の手紙の中の「世」は、サタンによって立てられた秩序ある体系を示しています—— 2:15。
1. サタンは、神の創造された人を横領するために、神に敵対する世の体系を形成しました。
 2. このようなサタンの体系的全体（すべての人、事、物を含む）は、邪悪な者の中に横たわっています—— 5:19。
 3. この体系は完全に神のエコノミーに敵対しており、信者たちがキリストに絶対的に従うことに反対します。ですから、わたしたちは世に打ち勝つ必要があります—— 2:16-17。
- B. 「すべて神から生まれたものは、世に打ち勝つ」—— 5:4 前半。
1. これは、神から生まれたすべての人に言及しています——ヨハネ 1:12-13。
 2. 「すべて神から生まれたもの」は、特に、再生された信者たちの霊に言及しており、それは神の命で再生されました。再生された信者たちの再生された霊は世に打ち勝ちます—— 3:6。

3. 世に打ち勝つことによって、信者たちはまた邪悪な者に打ち勝ちます—— I ヨハネ 2:13-14。

C. 「世に打ち勝つ勝利、これこそわたしたちの信仰です」—— 5:4 後半：

1. これは、イエスが神の御子であることを信じ（5 節）、わたしたちが神から生まれて、神聖な命を持つようにする信仰です。この信仰によって、わたしたちは、サタンが組織し、横領した世に打ち勝つことができます。
2. わたしたちの信仰は、わたしたちを手順を経た三一の神との有機的結合の中へともたらしめます。世に打ち勝つのは、直接その霊ではなく、この有機的な結合です。

III. 啓示録第2章と第3章の勝利者たちは、第2章4節、6節、13節から15節、24節、第3章1節、15節、20節、第17章5節のすべての墮落に打ち勝ちます：

A. わたしたちはサルデスの死んでいることと完成されていないことに打ち勝つ必要があります—— 3:1-2：

1. 「わたしはあなたのわざを知っている。あなたは生きているというのは名だけで、実は死んでいる」—— 1 節：
 - a. サルデスによって表徴される改革派プロテスタント教会は死んでおり、命の活力を失ってしまい、生きているというのは名だけです。
 - b. わたしたちは確かにサルデスに在る召会の状態の中にいたくありません。わたしたちは生きていて、福音の宣べ伝えにおいて、新しい者たちを養うことにおいて、聖徒たちを成就することにおいて、キリストのからだを建造するために預言することにおいて積極的でありたいのです——ヨハネ 15:16. マタイ 24:45. エペソ 4:12. I コリント 14:1, 3-5, 12.

2. 「わたしは、あなたのわざのどれも、わたしの神の御前で完成されているのを見ていない」——啓 3:2：

- a. 神の目に、いわゆる改革派の教会には、完成されたものは何もありません。あらゆるものには、初めがあっても終わりがありません。
- b. 改革派は教会を初めに戻すことをしないで、この世的な教会を国教会にならせただけです——参照、マタイ 16:18. 18:17. I コリント 1:2. エペソ 1:22-23. 啓 1:11.
- c. 主は完成の主です。ですから、彼は完成を要求します——ピリピ 1:6。

3. 啓示録第3章5節の打ち勝つことは、プロテスタント教会の死んでいることに打ち勝つこと、すなわち、死んだプロテスタント主義に打ち勝つことです。

B. わたしたちはラオデキヤのなまぬるさに打ち勝つ必要があります—— 14-16 節：

1. ギリシャ語で「ラオデキヤ」は、「人々、あるいは平信徒の意見や決断」を意味します—— 14 節。
2. 主の目に、ラオデキヤの特徴は、なまぬるさと霊的な高ぶりです—— 15-17 節：
 - a. 霊的な高ぶりは歴史から来ます。ある者はかつて富んでおり、依然として自分が富んでいると思っています。彼らは自分の歴史を依然として覚えています、以前の生活を失ってしまいました。
 - b. ラオデキヤとは、あらゆる事を知っているが、実際には、何にも熱意がないことを意味します。

- c. 人が自分の歴史と富のことを思い出して、高ぶり、命の道を捨て去り、実際を軽視するとき、唯一残るものは多くの意見でしょう。
- d. 21 節の打ち勝つことは、回復し後退した召会のなまぬるさと高ぶりに打ち勝つこと、代価を払って必要なものを買うこと (18-19 節)、主が入って来ることができるように戸を開くことです (20 節)。

© 2016 *Living Stream Ministry*